

心をつないだ「600号」



本町の十字路にあった頃の公民館 (昭和40年代後半)

問野元館長のスローガン
…みなさんの新聞、みなさんの発表紙…



小須戸町長

佐藤 太加志

戦後の混迷と貧困な社会情勢の中にあつた昭和二十四年十月号から発行された「公民館報こすど」は、今回の十二月で六百号を迎えました。
公民館報は小須戸町の時代を映す鏡として町の様子や行事、暮らしぶり、町民の生の声を紹介してきました。
今回は六百号という大きな節目にあたり、特集号として町長の言葉、公民館長は十一月に全国優良公民館として「文部科学大臣賞」を受賞したコメントを中心に紹介します。

「公民館報」六〇〇号の

発行を祝して

平成十六年十二月十五日に発行日を迎えた、この公民館報が創刊以来、第六〇〇号となりました。正に驚異的な号数であります。
平成八年八月の五〇〇号から八ヶ年余の年月を考えると、一〇〇号単位の重さとして、一号一号の尊さが実感となつて心を打ちます。そして、その時々、時代時代の社会の状況、変化に対応しながら公民館の事業、活動が行なわれてきたところであります。公民館は最も身近な施設として、地域住民のコミュニケーションの場として、また学習の場として親しく活用され、数々のサークルや講座等の活動に寄与してまいりました。そして公民館報はこれらの事業、活動を紹介するとともに、住民の心をつなぐ広報紙として大切な役割を果たしてくれております。
ここに改めて、永い年代、世代に亘りこの公民館報の発行にご尽力いただきました、歴代の編集委員並びに公民館運営審議委員の皆様に、深甚なる敬意と感謝の意を表する次第であります。



発行 小須戸町中央公民館
〒956-0101
新潟県中蒲原郡小須戸町
大字小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-3041
編集 公民館報編集委員会

全国優良公民館表彰を受賞して —この喜び 分かち合いたい—



佐藤 貞夫

中央公民館長

またこの度、当町中央公民館がこれまでの伝統と実績に対する最大の評価を得て、去る十月二十九日には文部科学大臣表彰を受賞する榮譽に浴しましたことは、公民館事業に係わる関係者の皆様と共に、お慶び申し上げます。
いよいよ来年三月二十一日

には十三市町村の大同合併による、新・新潟市が誕生し新たな一歩が踏み出されますが、小須戸公民館もこれまで培った伝統と実績を礎として、更なる発展に向かわれますことを衷心より祈念してお祝いの言葉といたします。

中越地震の余震が強く続いているなか「こういう時こそ大臣から表彰状をいただきたい、町民に元気をだしてもらおう」と、教育長からの激励を受けて、表彰式前日の早朝、郡山回りで上京しました。
十月二十九日(金) 霞ヶ関ビルの式場において、全国から選ばれた六十の公民館が優良公民館として文部科学大臣表彰を受けました。表彰式に引き続いて、皇居において、天皇・皇后両陛下に拝謁し、お言葉を賜りました。
この受賞は、県公連や県の行政機関の指導をいただきながら町行政の強力な支援を受けて社会教育において優れた伝統を築いてきたその実績が



重く大きな表彰状

ご苦労に感謝し、活動に参加するみなでこの喜びを分かち合いたいと思います。
このたび、特色ある事業として、認められたものは、次の三事業でした。
一、小須戸公民館報の発行
昭和二十四年十月から六百号継続発行。地域性豊かな生涯学習情報の提供
二、新津南高等学校開放講座
二十一年の継続講座、開かれた学校と生涯学習の講座、学校と地域の連携深まる
三、祖父母と孫の学級
まごころの町づくり宣言を受けて、明るい家庭づくりをねらったユニークな学級
この受賞を町民の誇りとし燃える公民館関係職員は、一丸となって、小須戸町から新潟市へ力強く新たな一歩を踏み出そうとしています。



受賞を喜ぶスタッフ一同

祝 600号!! 「公民館報 特別コラム」

その1 館報と公民館の歴史

〔昭和三十五年三月号の館報第百号発行記念座談会記事より抜粋〕
当時(昭和二十四年十月に第一号)、県下では館報めいたものは全然出ておらなかったため、参考にするものもなく、本当に苦心しましたね。

第一号を県へ送ったら、県の主事さんがすっかり喜ばれて、第二号には特別寄稿され、盛んに県下へ宣伝されたものです。
名実ともに県下の草分けですよ。

その2 たまに聞かれる素朴な疑問

Q、公民館報と町広報の違いは、ななに?
〔昭和五十五年一月号の(五十嵐重雄町長記事)抜粋〕
広報は行政のお知らせ事項を主とし、館報は町の文化活動のお知らせと、皆様のご意見の発表をお願いすることでありました。

その3 こんなこと知ってた?

平成十三年に中央公民館では町制百周年を契機に公民館報の永年保存化のため、「CD-R化」と冊子タイプの「縮刷版」を完成させました。
現在「縮刷版」は図書室で閲覧することが出来ます。

また、「CD-R」は、公民館事務室で管理しております。それぞれ興味のある方は、どうぞお気軽に職員に申し出て下さい。
五十五年にわたる膨大な記事の中には、きっと皆さんの身近に起こった事柄や、なつかしい記事が発見できることでしょう。

最後の新津市展で初受賞

舟戸の村山さん洋画部門で



奨励賞「白い光の午後」

第三十一回新津市展において、村山成夫さん(舟戸)が洋画部門で奨励賞を受賞されました。
審査員の選評によれば、村山さんの作品は「人物のポーズが良く、デッサンもしっかりしています。」とのこと。
村山さんは、四年前に新津市の洋画サークルに入会され今回の受賞につながりました。

ふれあい電話相談

教育相談をはじめ、いろいろな電話相談に応じます。
◆1月の相談日 7日(金)・14日(金)・21日(金)・28日(金)

◆受付時間 午後1時～5時
◆電話番号 38-3300
◎お名前、言わなくていいです。
◎秘密は、固く守ります。

シリーズ 活動の果たち

公民館主催の「自主化へ」

公民館で「歩きま専科(里山ウォーキング)」を始め、四年経過しました。年々参加者が増え、ここ二年は定員いっぱいでした。

この度、自主化へ向けて話し合ってもらった結果、希望者で活動を続けていこうということになりました。新名称は「皆で歩こうかい」です。

現在二十名が会員登録しています。これから参加したい方は、是非、青木達男さん(☎38-3170)に問い合わせてください。

自主活動第一回は、十一月三十日、小雨の中菩提寺山・



一緒に歩いてみませんか、待ってま〜す。

スポーツ大会結果

小須戸分館輪投げ大会

十一月十九日(金)・老人福祉センター(参加者四十名)

優勝 渡辺ミヨ(うでこき)

準優勝 古木ミイ(本町四)

三位 巻口雪枝(新栄町三)

渡辺健次郎(蔵町三)

藤田ミヨ(大川前三)

袖山 剛(新町三)

第26回「わたしの住むまち」絵のコンクール

入選者紹介(その2)



銀賞「細道」齋藤沙希絵(小須戸中2年)

- 【一般男子の部】
 - 一位 剣心館道場(燕市)
 - 二位 小須戸町剣道連盟
- 【家庭婦人の部】
 - 一位 修礼館(吉田町)
 - 二位 小針剣道教室(新潟市)
- 【中学生男子の部】
 - 一位 分水中学校
 - 二位 新津第二中学校
 - 三位 小須戸町剣道連盟
- 【中学生女子の部】
 - 一位 分水中学校
 - 二位 小須戸町剣道連盟
 - 三位 小須戸町剣道連盟
- 【小学生の部】
 - 一位 修礼館(吉田町)
 - 二位 白根市剣士会道場

空手で北信越大会出場へ

十一月三日、鳥屋野総合体育館において、全国高校生空手選抜大会県予選会が行われ、男子個人組手の部において高志高校二年の藤井渉さん(うでこき)が三位に入賞し、北信越大会出場が決まりました。

第49回小須戸町剣道大会

紙面の都合上、地元以外は二位までの紹介とさせていただきます。(県下柔道大会も同じく)

【一般男子の部】

- 一位 剣心館道場(燕市)
- 二位 小須戸町剣道連盟

【家庭婦人の部】

- 一位 修礼館(吉田町)
- 二位 小針剣道教室(新潟市)

【中学生男子の部】

- 一位 分水中学校
- 二位 新津第二中学校
- 三位 小須戸町剣道連盟

【中学生女子の部】

- 一位 分水中学校
- 二位 小須戸町剣道連盟
- 三位 小須戸町剣道連盟

【小学生の部】

- 一位 修礼館(吉田町)
- 二位 白根市剣士会道場

第49回県下柔道大会(小須戸町主催)

- 【高校生男子の部】
 - 一位 豊栄高校A
 - 二位 加茂農林高校A
- 【高校生女子の部】
 - 一位 日本文理高校B
 - 二位 日本文理高校A
- 【中学生男子の部】
 - 一位 新発田第一中学校A
 - 二位 山王中学校
- 【中学生女子の部】
 - 一位 吉田中学校A
 - 二位 山王中学校A
- 【小学生高学年の部】
 - 一位 新潟中央柔道少年団A
 - 二位 黒崎柔道連盟
- 【小学生低学年の部】
 - 一位 白根市柔道連盟A
 - 二位 新潟市北部柔道クラブ

第22回町民俳句大会

受賞発表

応募者総数680名、劇句の中から、各部門に次の方々が入賞されました。(敬称略)

なお町長賞受賞作品のみ、掲載し紹介いたします。

【一般の部】

- 秋の聲 耳立て馬頭 観世音
- 町長賞 間野えり(新保三)
- 議会賞 馬場綾子(新町三)
- 教育賞 間野良遊(新保三)
- 中央会長賞 藤井 春(うでこき)
- 文化協会賞 風間幸子(新町一)
- 俳句同好会賞 渡邊信子(中央町三)

【高校生の部】

- 終点の 駅の自販機 夕薄暮
- 町長賞 関根弘毅(白根市)
- 議会賞 大野知美(小須戸町)
- 教育賞 風間 亮(田上町)
- 中央会長賞 大野 剛(新津市)
- 文化協会賞 西村沙織(白根市)
- 俳句同好会賞 茂木さやか(田上町)

【中学生の部】

- あげたいな 母にも同じ 夏休み
- 町長賞 石川瑞紀(舟戸一)
- 議会賞 西村みほ(若葉町三)
- 教育賞 木伏奏子(矢代田十)
- 中央会長賞 徳永 瞳(諏訪町一)
- 文化協会賞 佐藤ゆかり(舟戸二)
- 俳句同好会賞 藤井美帆(文京町一)

ちよこつと一言 (201)

中学生ガパンレ!
東京都の教育シンクタンクの発表により、今の東京の中学生の多くは親子関係は良好で一見好ましい結果は出ている。が、ただ反抗期がない、つまり自立心がないと指摘していました。自立心とは人を頼らずに生活していく考え方、能力のことだろうと思います。

この問題を解決する方法はいくつかあると思いますが、野球、相撲、サッカーなどのスポーツをやることで



大川前三 森田耕司さん

一番ではないかと思えます。その理由は相手に負けないという精神を育てると同時に自分自分の体と心を鍛えるからで、不況下の日本社会は大学を出ても職がない時代ですから、より一層これからの若者には強い精神力が求められると私は思います。

先日小須戸中学三年生110名と語る機会に恵まれたのですが、全員、笑顔がよく、礼儀正しく、生徒ばかりでした。思わず心の中で「ガパンレ」と叫んで来ました。

公民館主催の教室・講座のご案内

◎おはなしのせかいへ
12月
日時 十二月十八日(土) 午前10時半〜11時
会場 中央公民館
対象 幼児から大人まで
読み手 おはなしほけつと
(来月の予定)
日時 一月十五日(土)
会場 中央公民館

◎「冬休み」わんぱく広場

学生と一緒に遊びましょう
楽しくて、ゆかいな手足を動かすゲームやダンスを学生から教えてもらい寒さを吹き飛ばそう。

良い子のみんな大勢来てね。
日時 十二月二十七日(月) 午前10時〜11時まで
会場 中央公民館(三階大ホール)
対象 小学生、幼児とその保護者
指導者 新潟中央短期大学の学生有志
参加費 無料
主催 中央公民館

お知らせ

◎年末年始の公民館休館日
12月28日(火)から翌年1月3日(月)まで

文芸欄

| | | | |
|--------------------|--------------------------------|--------------------|----------------------|
| 川 (題: 備える) | 柳 | 俳 | 句 |
| 嫁入りに備えて開く列口座 高橋ただし | 愛嬌の良さと朝から店が混み出る釘へ備える父の咳払い 我妻清作 | 今は亡き友の手ほどき菊花展 渡辺信子 | 鈴玉の頬のふくらみ神の留守 馬場綾子 |
| | 地震以後常に備える非常食 増井都留 | 尼寺に高く薪積む冬支度 井本松子 | 弥彦嶺にころげ入る陽や達磨の忌 丸山虚秋 |
| | | にぎはひの門前通り菊日和 高橋みどり | 母の忌に父の面影温め酒 五十嵐香月 |
| | | | 菊摘んで匂うあの娘の誕生日 中野太浪 |
| | | | 格子戸の外に一叢杜鵑草 藤井ハルエ |
| | | | 山よりの使者郁子の実は頬染める 東樹ちよ |

シリーズ 「今、子どもたちは」 (99)

音楽に夢中

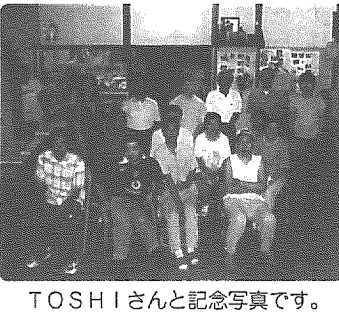
二ヶ月ごとに「音メール」の関澤由美さんが、ピアノやバイオリンで私たちのリクエスト曲を弾いてくれます。

九月二十日には元XJ、J.A.P.A.NのTOSHIさんがポラントニアコンサートを開いてくれました。すばらしい声と話でした。

十月二十日には森田幸衛さんのギターひきがたりで楽しみました。知ってる曲が多くて嬉しかったです。

十一月二十日には、県内で大活躍している「鷲」というバンドが来てくれて、二時間、音楽とおしゃべりで過ごしました。

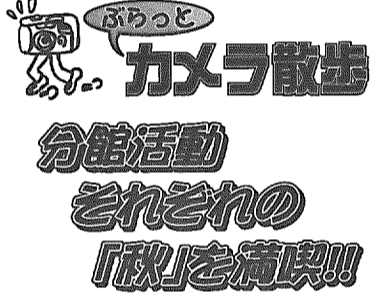
こんなふうに生の音と声に



TOSHIさんと記念写真です。



大好評! 山の手文化祭 (矢代田分館)



そろよつと〜! 輪投げ大会 (小須戸分館)



研修視察一行 (横水分館)



そろよつと〜! 輪投げ大会 (小須戸分館)